

病院計画 総覧

再編・統合が加速する
病院整備の最前線

2025
年版



日本海員掖済会

8病院1774床を展開、23年度は医業収益401億円、老健8.8億円に

(公社)日本海員掖済会(東京都文京区湯島1-5-28、Tel.03-6240-0980)は、東京に本部を置き、全国各地に病院8、診療所1、介護老人保健施設2(定員188人)、看護専門学校1を運営し、病床数は1774床、職員数は3090人を有している。なお、掖済会は、明治31年民法施行前から独立の財産を有する社団であったため、明治31年民法が初めて施行された際は、民法施行法の規定により1893年10月20日付で認可を受け、法人登記第1号となった。その後、2013年4月に一般社団法人、20年4月には事業の公益性が認められ、公益社団法人として認定された。

23年度の収支は、事業収益が413億2731万5199円(うち医業収益401億6619万9628円、老健8億8349万3216円)、事業費は432億3343万8727円(うち医業費用415億8654万2345円、老健9億6872万7782円)であった。

患者数は延べ111万461人(前年度比2.1%減)だった。入院患者数は延べ42万616人(同1.2%減)、外来患者数は延べ68万9845人(同2.6%減)などとなり、いずれも前年度実績を下回った。病床利用率は前年度から0.9ポイント減少の70.1%だった。また、平均在院日数(障害者病棟、地域包括ケア病棟を除く)は前年度と同様の13日となった。地域包括ケア病棟は、23年度は神戸掖済会病院、門司掖済会病院および長崎掖済会病院が急性期治療を終了した患者などに対し、在宅復帰に向けて医療管理やリハビリテーションなどの診療を実施し、取扱人数は前年度比36.9%減の3万

1569人という結果になった。なお、23年3月で横浜掖済会病院および名古屋掖済会病院、24年2月には神戸掖済会病院がそれぞれ地域包括ケア病棟を急性期一般病棟に転換している。老健は看護・医学的管理の下における介護、リハビリテーションを中心に、レクリエーションや日常生活のサービスを提供し、在宅復帰を支援するほか、デイサービスも行った。23年度は入所者が延べ5万2466人(前年度比1.1%減)、通所者が延べ6751人(同3.6%減)を記録。合計の延べ人員は前年度に引き続き、低水準での運営となった。

23年度における病院・診療所・老健、看護専門学校の新築および増改築工事は、小樽掖済会病院で1階CT室空調機器追加設置工事、7階冷房化工事空調機改造工事、7階冷房化工事空調機改造工事、7階冷房化工事冷媒配管工事、7階冷房化工事電気工事、名古屋掖済会病院で外来棟AC-12全熱交換器修繕、外来棟AC-19全熱交換器修繕、エネルギー棟他空調更新工事、空調設備更新に伴う電気設備工事、大阪掖済会病院でナースコール設備更新、電話交換設備更新、受変電設備更新、神戸掖済会病院で救急外来パッケージエアコンPAC102系統更新、Bブロック改修工事、手術室電気系統モニター更新、配膳車搬送用エレベーターNo.5リニューアル、ネットワークリプレイス、門司掖済会病院で新館2階放射線科空調工事、新館5階医療ガス設備増築工事、温水ボイラー更新工事、新館地下医療連携室改修工事を実施した。

主な医療機器は、▽小樽掖済会病院(上部消化管用拡大スコープ、上部消化管経鼻スコープ、下部消化管用拡大スコープ、下部消化管用拡大スコープ、VIO34ソケットORモデル、VIOアルゴンガス供給装置、

掖済会病院 病院一覧

施設名	住所	電話	備考
小樽病院	北海道小樽市稲穂1-4-1	0134-24-0325	138床、10科
宮城利府病院	宮城県宮城郡利府町森郷字新太子堂51	022-767-2151	100床(うち障害者50)、12科
横浜病院	神奈川県横浜市中区山田町1-2	045-261-8191	151床、13科
名古屋病院	愛知県名古屋市中川区松年町4-66	052-652-7711	602床、36科
大阪病院	大阪府大阪市西区本田2-1-10	06-6581-2881	135床、11科
神戸病院	兵庫県神戸市垂水区学が丘1-21-1	078-781-7811	325床、29科
門司病院	福岡県北九州市門司区清滝1-3-1	093-321-0984	199床、18科
長崎病院	長崎県長崎市樺島町5-16	095-824-0610	124床、24科

福井県

奥越と嶺南医療圏で既存病床数が不足

福井県（福井市大手3-17-1、Tel.0776-20-0345＝健康医療局地域医療課）は、2024年度～29年度を期間とする第8次医療計画を始動している。同計画における二次医療圏については、従来と同様、福井・坂井、奥越、丹南および嶺南の4つの圏域とする。奥越医療圏および丹南医療圏については、二次医療圏を維持するため、県だけではなく、関係市町においても患者流出の防止に向けさらなる取り組みを実施する。

計画期間中における基準病床数は表のとおり。県全体の既存病床数は8260床（23年10月末時点）で、基準病床数（8076床）に対して184床超過している。医療圏別では、奥越と嶺南医療圏の既存病床数が基準病床数に対して不足している。福井・坂井医療圏の既存病床数は4960床で、基準病床数（4873床）比87床の超過。奥越医療圏の既存病床数は391床で、基準病床数（415床）に対して24床不足している。丹南医療圏の既存病床数は1670床で、基準病床数（1492床）比178床の超過。嶺南医療圏の既存病床数は1239床で、基準病床数（1296床）比57床不足している。

県全域の精神病床の既存病床数は2144床で、基準病床数（1707床）に対して437床超過している。結核病床の既存病床数は20床で、基準病床数に一致している。感染症病床の既存病床数は28床で、基準病床

福井県の2次医療圏

圏域名	市町村名
福井・坂井	福井市、あわら市、坂井市、永平寺町
奥越	大野市、勝山市
丹南	鯖江市、越前市、池田町、南越前町、越前町
嶺南	敦賀市、小浜市、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町

福井県の基準病床数および既存病床数

病床の種類	圏域名	基準病床数	既存病床数	差引数
療養病床および一般病床	福井・坂井	4,873	4,960	-87
	奥越	415	391	24
	丹南	1,492	1,670	-178
	嶺南	1,296	1,239	57
	県全域	8,076	8,260	-184
精神病床	県全域	1,707	2,144	-437
結核病床	県全域	20	20	0
感染症病床	県全域	17	28	-11

数（17床）に対して11床超過している。

滋賀県

大津、湖南、甲賀、湖西で病床不足

滋賀県（大津市京町4-1-1、Tel.077-528-3610＝医療政策課）は、医療資源の適正な配置を図り、健康増進から疾病の予防・診断・治療、リハビリテーションに至る総合的な保健医療供給体制の確立を目指し、2024年3月に「滋賀県地域保健医療計画」を改定した。同計画は総論、健康づくりの推進、総合的な医療福祉提供体制の整備、計画の推進の4つの部で構成され、5疾病や7事業にかかる施策を提示。そのほか、二次保健医療圏の区分や基準病床数などを明示しており、がんや在宅医療などの数値目標も記載している。

二次保健医療圏に関しては、大津、湖南、甲賀、東近江、湖東、湖北、湖西の計7圏域のままで、圏域人口は大津が34万5202人、湖南は34万6649人、甲賀は14万2909人、東近江は22万6814人、湖東は15万5375人、湖北は15万920人、湖西は4万6379人を数える。

滋賀県の2次医療圏

圏域名	市町村名
大津	大津市
湖南	草津市、守山市、栗東市、野洲市
甲賀	甲賀市、湖南市
東近江	近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町
湖東	彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
湖北	長浜市、米原市
湖西	高島市

滋賀県の基準病床数および既存病床数

病床の種類	圏域名	基準病床数	既存病床数	差引数
療養病床および一般病床	大津	3,669	2,992	677
	湖南	3,067	2,555	512
	甲賀	1,335	1,056	279
	東近江	2,077	2,252	-175
	湖東	1,149	1,164	-15
	湖北	1,091	1,156	-65
	湖西	442	406	36
精神病床	県全域	1,812	2,238	-426
結核病床	県全域	34	34	0
感染症病床	県全域	21	63	-42

(仮称) 東松戸福祉医療センター：病院新設

千葉県

【計画地】松戸市高塚新田 123-13

【開設者】(医) 徳洲会 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-3-1 Tel.047-391-5500 (徳洲会)

【病床数】198床(計画) 【完成】27年12月

【計画内容】東松戸病院は1993年に開設。介護老人保健施設の「梨香苑」を併設しており、診療科目11科、病床数181床。施設規模は敷地面積3万9155m²に4階建て延べ1万2856m²。市では、施設の老朽化や耐震問題、建て替え費用問題などから24年3月に廃止した。松戸市はこの跡地活用について、医療施設の要望が大勢を占めているため、公募を行い、徳洲会を事業者として選定。徳洲会は、用地の南側2万5000m²において回復期、慢性期を主体とした新病院を建設する。診療科目は6科(内、循、小、外、整、リハ)、病床数は198床(急性期30床、回復期リハ148床、緩和ケア20床)を計画。今後のスケジュールは25年1月の建物解体着工、同年12月の病院着工、27年12月の病院竣工を予定している。

千葉県

松戸市立総合医療センター：新棟建設

千葉県

【計画地】松戸市千駄堀 993-1

【開設者】松戸市 〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀 993-1 Tel.047-712-2511 (松戸市立総合医療センター)

【病床数】600床(現在) 【完成】未定

【計画内容】東松戸病院は、施設の老朽化や耐震問題、建て替え費用問題などから24年3月末までの廃止を決定。これに伴い東松戸病院の機能のうち緩和ケア機能と人間ドック機能を総合医療センターに移設するため、別棟を建設する。施設規模はS一部RC造り4階建て延べ約3800m²。内部は1階に(仮称)予防医療センター、2階に更衣室、3階に緩和ケア病棟(20床)、4階に機械室、倉庫などを配置予定。市は24年3月に一般競争入札を公告したが、開札予定の同年5月27日前に入札参加業者が辞退した。このため、市は市場動向などを確認し、入札に参加できる環境整備を図るためサウンディング型市場調査を実施。市はこれに基づき再公告の時期など方策を検討している。なお設計は佐藤総合計画が担当した。

松戸整形外科病院：病棟建設

千葉県

【計画地】松戸市旭町 1-112-1

【開設者】(医) 青嶺会 〒271-0043 千葉県松戸市旭町 1-161 Tel.047-344-3171 (松戸整形外科病院)

【病床数】60床(現在) 【完成】26年6月

【計画内容】同病院は診療科目3科(整、放、リハ)、病床数60床。施設は外来棟が築後約20年、病棟が40年を経過し、老朽化が進んでいるため、リニューアルプロジェクトを推進。第一弾工事で外来棟の修繕工事として診察室の内装改修、待合室の内装改修、階段の改修、トイレの改修、授乳コーナーの設置を24年9月に完了した。引き続き、病棟を近隣の松戸市旭町1-112-1に移転改築し、外来機能と入院機能を分ける計画。病院経営の効率化を目的として病床数を現在の60床から28床減の32床とする計画。また、転院調整や退院支援などをさらにきめ細かく行うため地域医療推進室を設け、窓口の明確化や診療体制の充実を図る方針。現在、内部で詳細を詰めており、25年4月の着工、26年6月の完成を予定している。

キッコーマン総合病院：増築

千葉県

【計画地】野田市宮崎 100

【開設者】キッコーマン(株) 〒278-0005 千葉県野田市宮崎 100 Tel.04-7123-5911 (キッコーマン総合病院)

【病床数】129床(現在) 【完成】28年

【計画内容】同病院は、1914年設立し、食品メーカーを経営母体とする企業立病院としては全国唯一の病院。設立以来、急性期診療を中心に地域医療を推進している。診療科目は15科、病床数は129床(急性期83床、地域包括46床)。今回、2病棟80床を増床するため増築を行う計画であり、千葉県から24年4月に病床配分許可を得ている。増築する2病棟は回復機能を有する病棟とし、1病棟を地域包括ケア病棟、1病棟をリハビリテーション病棟として整備する計画であり、東葛北部医療圏で不足している回復期機能の役割を果たす意向。増築計画に伴い、既存の地域包括ケア病棟を急性期病棟へ転換し、新興・再興感染症も病棟全体で受け入れ可能な病棟として整備する方針。28年4月の供用開始を目標としている。



書名病院計画総覧 2025年版
体裁・頁数B5判 416頁
定価27,500円(税込)
発行2025年2月10日